



周陽公民館
TEL 28-6515

在宅福祉サービス

促進事業にご協力を

コミュニティ会長

野村悟一郎

私達のまち周陽地区では、コミュニティづくりの一環として「在宅福祉サービス促進事業」を積極的に進めることになりました。

この事業は、身体の不自由なお年寄や、めくまれない独り暮らしの方々に愛の手をさしのべようという運動です。

もちろん、行政が行うべき福祉事業を私達が肩替わりして、この一端を担うといった性質のものではありません。

隣人として、又、地区住民として行政の手がとどかない心の問題や、日常の細かい問題を温かい隣人愛で手助けしてあげようという、いわば、コミュニティ活動の一つです。

今年度の周陽夏まつりに、ふれあいの心・連帯と福祉」というテーマを掲げたのも、在宅福祉促進事業について周陽地区の皆様方のご理解を得たいという願いがあつたからです。

この事業を進めていくために周陽地区の皆様方の深いご理解とご協力を切に、お願いする次第です。

(2) 在宅心身障害者(児)

多くの心身障害者(児)は、家庭地域で生活をしています。ボランティア活動は、これらの人々の自立をささえ、住みよい偏見のない町づくりを進めていく上で重要です。

《活動事例》

○日常生活の援助活動

家事身辺援助
入浴、洗たく、掃除、理容、買物
歩行援助、家屋の改善、家屋補修
外出援助、視覚障害者の手引き
車イスでの外出時運転サービス

○交流活動

スポーツ活動援助、旅行、ハイキング

○福祉コミュニティづくり

友だち活動
健全児との交流、親の会・障害者
団体活動への援助、運動会・夏まつり等地域行事へ案内

高齢者

高齢者問題は、人口の老齢化にともない大きな社会問題となつていきます。特に、老人夫婦、ひとり暮らし、ねたきり老人には、そのひずみが顕著です。反面、お年寄は長い経験と豊かな知識や技能を身につけており、その特性を生かした活動を進めましょう。

《活動事例》

○訪問活動

老人が孤立化しないよう——
一声運動、話し相手、買い物、すい事掃除、散歩、食事、るす番、家屋の補修、電気器具の点検、通院、送迎

○福祉コミュニティづくり

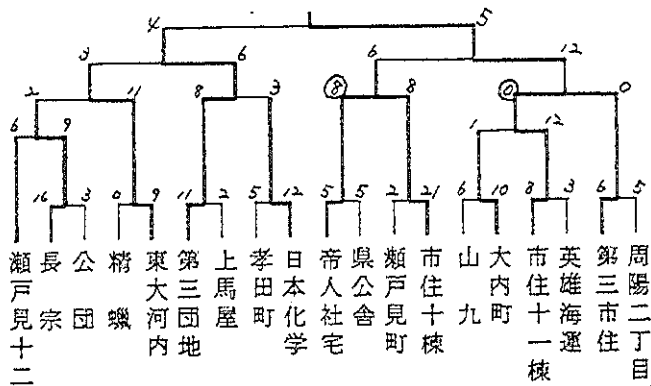
手作り昼食会への招待、老人の家庭招待、老人クラブ行事協力、福祉バザー、運動会等への参加援助
施設老人の一日里親、老人と若い人との交流会

○老人の社会参加

老人の技術・趣味を生かした行事の開催

周陽地区 秋季ソフトボール大会
56年9月6日 於：周陽緑地グラウンド

優勝 市住11棟
(2年連続)
準優勝 第3団地
第三位 帝人社宅



交通安全

映画と講話

◎日時 十月九日(金曜) 十九時

◎会場 周陽公民館講堂
講義受講者には、免許証に地区講習会受講済みの証明を捺印いたします。

交通安全表彰
交通安全協会長賞
(交通安全功労賞)
村上恵麻(瀬戸見町)

優良運転者表彰

◎地区表彰

井下半次(瀬戸見町)
江口賢和(周陽二丁目)

◎一般表彰

藤井種子(大内町)
西尾幸男(周陽一丁目)

お礼

第二回周陽夏まつりを開催するにあたり、宮里内科医院様外多数の方より御芳志をいただきました。誠にありがとうございました。慎しんでお礼を申し上げます。

シルバー運動会

とき 56年10月11日
午前10時～午後3時
ところ 周陽小学校体育館
主催 周陽・秋月地区老人の
ための明るいまち推進
協議会
共賛 周陽・秋月・桜木地区
体育振興会



周陽チーム
惜しくもテレビ放映ならず

山口県体育大会スポーツ少年団軟式野球大会が九月二十三日徳山市ソフト球場で開催されました。周陽チームは、優勝戦はテレビの放映がされるというので死張りしましたが、準決勝の対室積戦で○対○の未一安打完封しながらも抽選で負け姿をのみました。しかし、山口県体育大会第三位の立派な賞状を手に周陽に帰って来ました。

伝言板

限りある資源を大切に
資源回収
◎回収日時 十月十八日
午前九時より
(毎月第三日曜)